

令和3年第1回山田町議会臨時会会議録（第1日）						
招集告示日	令和3年1月26日					
招集年月日	令和3年1月29日					
招集場所	山田町役場5階議場					
開閉会日時及び宣告	開会	令和3年1月29日午前10時00分			議長	昆 暉雄
	閉会	令和3年1月29日午前10時26分			議長	昆 暉雄
応（不応）招議員及び出席議員並びに欠席議員  出席 14名 欠席 0名 欠員 0名 凡例 出席 ○ 欠席 △ （不応招）×	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	昆 清	○	8	佐藤 克典	○
	2	阿部 吉衛	○	9	木村 洋子	○
	3	吉川 淑子	○	10	関 清貴	○
	4	豊間根 信	○	11	横田 龍寿	○
	5	菊地 光明	○	12	坂本 正	○
	6	黒沢 一成	○	13	阿部 幸一	○
	7	山崎 泰昌	○	14	昆 暉雄	○
会議録署名議員	5番 菊地 光明		6番 黒沢 一成		7番 山崎 泰昌	
職務のため議場に出席した者の職氏名	事務局長	福士 雅子		書記	黒沢 和也	
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名  凡例 出席 ○ 欠席 △	職名	氏名	出欠	職名	氏名	出欠
	町長	佐藤 信逸	○	健康子ども課長	濱 登新子	○
	副町長	甲斐谷 芳一	○	建設課長	佐藤 篤人	○
	副町長	吉田 雅之	○	都市計画課長	鳥居 義光	○
	技監	赤石 広秋	○	上下水道課長	中屋 佳信	○
	総務課長	昆 健祐	○	消防防災課長	福士 勝	○
	財政課長	芳賀 道行	○	教育長	佐々木 茂人	○
	復興企画課長	川守田 正人	○	教育次長兼学校教育課長	箱山 智美	○
	会計管理者兼 税務課長	古館 隆	○	生涯学習課長	加藤 紀彦	○
	農林課長	佐々木 幸博	○			
	水産商工課長	野口 伸	○			
	町民課長	川口 徹也	○			
	長寿福祉課長	武藤 嘉宜	○			
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					



令和3年第1回山田町議会臨時会議事日程

令和 3年 1月29日(金) 午前10時開会

・開 会

日 程 第 1 会議録署名議員の指名

日 程 第 2 会期の決定

日 程 第 3 議案第1号 令和2年度山田町一般会計補正予算(第7号)



令和 3年 1月29日

令和3年第1回山田町議会臨時会会議録

午前10時00分開会

(議事日程等別紙)

午前10時00分開会

○

○議長(昆 暉雄)

定刻になりましたので、令和3年第1回山田町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は14名であり、定足数に達していますので、会議は成立しました。

なお、やまだ議会だより及び広報やまだ編集のため、議場内での写真撮影、また、報道機関の議場内でのビデオカメラ撮影を許可したことを申し添えます。

○

○議長(昆 暉雄)

これより直ちに本日の会議を開きます。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、山田町議会会議規則第114条により、5番、菊地光明君、6番、黒沢一成君、7番、山崎泰昌君、以上3名を指名します。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第2、会期の決定をお諮りします。

会期は本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(昆 暉雄)

異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定しました。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第3、議案第1号 令和2年度山田町一般会計補正予算(第7号)を議題とします。

提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長(芳賀道行)

議案第1号 令和2年度山田町一般会計補正予算（第7号）についてご説明いたします。

今回の補正予算は、新型コロナウイルスワクチン接種事業関連と除排雪委託料に関する予算調整を行おうとするものであります。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,192万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ157億2,414万7,000円としようとするものであります。

歳入歳出予算の説明の前に5ページをお開きください。第2表、繰越明許費であります。本補正予算において、繰越明許費として翌年度に繰り越そうとする事業は、4款衛生費、1項保健衛生費、新型コロナウイルスワクチン接種事業2,683万2,000円を、本年度中の事業完了が困難と見込まれることから、繰越明許費としてあらかじめ予算議決を経て翌年度に繰り越して使用できることとするものであります。

それでは、事項別明細書により、本補正予算の主なものについてご説明いたします。7ページをお開きください。初めに、歳入であります。14款国庫支出金、1項国庫負担金、2目衛生費国庫負担金1,822万8,000円の増額は、1節の新型コロナウイルスワクチン接種実施事業費国庫負担金の増によるものであります。

2項国庫補助金、3目衛生費国庫補助金1,369万5,000円の増額は、5節の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の増によるものであります。

次に、歳出であります。9ページをお開きください。2款総務費、1項総務管理費、19目財政調整基金費2,130万6,000円の減額は、24節の財政調整基金積立金の減によるものであります。これによる本補正予算時点での令和2年度末の現在高は65億6,700万円程度となる見込みです。

4款衛生費、1項保健衛生費、9目新型コロナウイルスワクチン接種事業費3,236万9,000円の増額は、12節の新型コロナウイルスワクチン接種委託料の増などによるものであります。

10ページをお開きください。8款土木費、2項道路橋りょう費、2目道路維持費2,130万円の増額は、12節の除排雪委託料の増などによるものであります。

最終行を御覧ください。以上のとおり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,192万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ157億2,414万7,000円としようとするものであります。ご審議くださいますようお願いいたします。

○議長（昆 暉雄）

歳入歳出一括質疑を許します。6番。

○6番黒沢一成議員

9ページの下半分のところですがけれども、新型コロナウイルスワクチン接種審査手数料とあるのですけれども、この接種審査というのがどういうものなのかについての説明をお願いします。あとは、接種の委託料ですがけれども、これが何名分なのかをお願いします。

○議長（昆 暉雄）

健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

1点目の接種審査手数料についてお答えします。審査手数料につきましては、町外でワクチン接種した場合の審査を、国保連を通して請求が来るわけですので、国保連が審査をする手数料になります。それから、接種費用の委託料につきましては、今年度考えているのは、医療従事者分と65歳以上1回分、約6,500人という計算になっております。

○議長（昆 暉雄）

説明者はじめ、質問者に申し上げます。マスクをしているために、マイクを活用して質問をやり、答弁をお願いします。6番、ありませんか。6番。

○6番黒沢一成議員

6,500人分ということで、残りの分はまたあとで、追加ということによろしいのでしょうか。歳入のほうも含めてです。

○議長（昆 暉雄）

健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

まず今回の補正に上げたのは3月までの実施見込み人数ですので、残りの分は来年度の予算に計上する予定でございます。

（「いいです」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

財政課長。

○財政課長（芳賀道行）

補足の答弁をさせていただきます。2年度分で予算措置すべきものと、3年度分で予算措置すべきものということで、国のほうから分けるようにということを伝えられております。今回、補正予算で措置した以外の、3年度で実行する予算につきましては、4月1日から執行できるように、3年度の当初予算を議決いただいた後に、第1号補正予算として予算を措置するという予定を考えております。

○議長（昆 暉雄）

6番、よろしいですか。

○6番黒沢一成議員

はい。

○議長（昆 暉雄）

ほかにありませんか。10番。マイクを使ってください。

○10番関 清貴議員

私からは、予算が具体的に出てきたということは、来年度までまたがるでしょうが、大体町内何か

所くらいで会場が準備されているのか、そして体制的に健康子ども課だけでやるのか、それとも全庁的に対応するのか、その辺をまずお伺いしたいと思います。そして具体的には、報酬の感染症対策支援員報酬とありますが、この支援員はどのような内容の業務をやるための方なのかお聞きいたします。あとは、先ほど同僚議員から質問がありましたが、審査手数料、国保連のほうへの審査をお願いする手数料のようですが、社会保険の方々の場合はどのようなものになるのか。先ほど、医療関係者も含めているようですので。そしてまた、医療関係者は県のほうでやるということのようですが、それに対して町の場合は、何らかのこうに参与しなければならないのか、その辺を具体例を挙げて説明していただきたいと思います。そして、使用料及び賃借料のライセンス使用料とありますが、私はこれは電算等のライセンス使用料と考えますが、それでいいのかどうか確認いたします。次に土木費になりますが、原材料費で砂利代が130万円盛られています、これは災害復旧か何か急きよ、今現在残すところわずかですが、そのために急々に必要な原材料費なのかどうかお伺いいたします。また、除排雪委託料2,000万円つけているのですが、今まで除排雪委託料、今年度どのくらい使ったのか教えていただきたいと思います。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

答弁を求めます。健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

1点目の町内でどのくらい医療機関で準備が進んでいるかということなのですが、まず接種体制につきましては、医療機関での個別接種、それから公共施設における集団接種、両方に対応できるように検討しているところです。詳細につきましては、今後、医療機関の先生方と相談しながら決まっていくものと考えております。

それから2点目の感染症対策支援員の仕事内容につきましては、ワクチン接種の準備作業等に関わる事務補助、接種券の発送や予防接種を受け付ける問い合わせ等に対応する内容となっております。

また、3点目の国保連の審査手数料につきましては、社保の方につきましてもワクチン接種は市町村が実施することになっておりますので、社保の方に対しては、町が接種委託料を支払うことで国保連を通すこととなります。

また、医療従事者につきましては、県が実施主体となりますが、町は接種者の委託料の支払いの部分を担当することとなります。

それからライセンスにつきましては、健康管理システムを用いて接種歴の管理等をするわけなのですが、職員が増えることによってライセンスの取得が増えましたので、ここに使用料を計上しております。

以上です。

○議長（昆 暉雄）



質問の中で、健康子ども課だけでやるのか、それとも全庁でやるのかというのが答弁漏れているのですが、その答弁なっていますか。健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

失礼いたしました。

接種につきましては、現在全庁的に検討している段階でございますが、健康子ども課ではどうしても人員が不足することが想定されておりますので、各課に応援をいただきながら進めてまいりたいと考えております。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（佐藤篤人）

7点目の原材料費についてお答えします。この原材料費につきましては、凍結防止剤、いわゆる融雪剤、それから滑り止めの砂の購入費でございます。

それから、除雪に要した経費でございます。昨年の暮れに実施した分につきましては約300万円、今年の始めに実施した分につきましては約1,000万円程度でございます。合計で1,300万円から1,400万円の経費を今見込んでございます、現在精査中でございます。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

10番。

○10番 関 清貴議員

分かりました。そうすればまだ流動的だというのは私は分かります、国でさえ流動的ですから、それで分かりますが、ただ具体的に予算が出てくれば、町内何か所くらいはきちんと把握して作ったのかなと思って質問いたしました。これも流動的だということで、精査しながらよりよいアイデアをもって、いかにしてやっていくか、よろしくお願ひしたいと思います。あと、健康子ども課だけでやるのかどうかということに対して、今後検討していくということですが、これは健康子ども課だけでなく庁舎全体で考えなければならないと思いますので、健康子ども課長が答弁するのは分かりますが、一応今後の町民に対する考え方というのは、副町長、総務課長、総務課長ですか、総務課長からきちんと考え方を示してもらって、住民の皆様が安心してこの大事業を成し遂げるようなことをお伺ひいたします。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

総務課長。

○総務課長（昆 健祐）

ワクチン接種の体制整備に関わる庁内の体制整備というご質問でございます。まず必要な、いろいろ

ろな状況に対応できるように、必要な人員体制の確保等にも努めてまいりたいと、そのように考えております。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

10番。

○10番関 清貴議員

まずそのような考え方で進めていただきたいと思います。ただかなり、どこでも苦勞するような予想ができていますので、山田町においてもその時によっていろいろなことが生じてくると思いますので、そのようなことで、全庁体制でやるというような、そのような考え方をきちんと確認したいのですけれども、その辺を、全庁舎内を見ている副町長から少し、3問目で答弁いただきたいのですけれども、よろしいでしょうか。よろしくお願いします。

○議長（昆 暉雄）

甲斐谷副町長。

○副町長（甲斐谷芳一）

このコロナのワクチン接種については、今年に入りましてから庁舎内的にも今年度の事業で一番重要な事業であると、接種は一丁目一番地であるというふうに職員には指示をしているところでございます。従いまして今現在、どこにどのような人員配置が必要かというものを、医療機関の先生方とかと相談しながら進めてまいりますので、いずれワクチン接種がスムーズに進むように職員体制を整えてまいりたいと考えているところでございます。

○議長（昆 暉雄）

7番。

○7番山崎泰昌議員

私も、関さんのことにちょっと補足的に。先ほどの答弁で、医療機関と公共施設の併用というのを検討しているということですが、そこにもう一つ、でき得るならば65歳以上の方が最初にやる、結構、公共施設とか医療機関になれば交通機関も使わなければならない、そういうことを鑑みれば、献血車みたいなイメージで各地域を回るというのもありなのではないかと思うのですけれども、その辺は検討の余地がないかどうか。

もう一点は、除雪の件です。新しく住宅が高台にできました、当然、それだけ道路ができました、除雪費はかさんでも仕方がないと思うのですけれども、その新しくできた道路まで、前回もきちんと除雪がカバーできたかどうかを確認します。

○議長（昆 暉雄）

健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

献血車のように各地区を回る考えはということに対してお答えいたします。今回のワクチン接種につきましては、ワクチンの取扱い、それから接種後の副反応に対して応急処置等の対応が必要となっております。それが今回ワクチン接種をする上で一番の課題になりますが、その安全に接種できる条件を満たすには、やっぱりある一定の場所での接種が適切と考えておまして、献血車のように各地を回るというのは現時点では考えてございません。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（佐藤篤人）

除雪の実施につきましては、町内町道あるいは生活道、主要なところにつきましては全て除雪を実施したというふうに認識してございます。ただ、町民の方からも、いろいろ多数ご意見ご要望を頂戴してございます。厳しいご意見も頂戴してございますが、その意見等につきましては検証を行いまして、課題を整理して、今後の対応に生かしていきたいというふうに考えてございます。

○議長（昆 暉雄）

7番。

○7番山崎泰昌議員

1点目の接種については、ある程度の安全性を考えれば場所の確保が必要だということは理解できました。では、こちらから出向くのではなくて、うまく住民の方々を運べるようなシステムは必要だと思いますので、その辺はどうなのかをお答えください。

2点目は、いろいろ要望があったと思いますので、これからよく検討してください。

○議長（昆 暉雄）

7番議員に申し上げます。流動的なので、執行部のほうで検討していただいて、しかるべきときに皆さんに発表してもらおうようにしてはいかがでしょうか。

（「あ、こっちですか。はい」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

そういうわけでご理解賜ります。あとは7番、いいですか。

○7番山崎泰昌議員

はい。いいです。

○議長（昆 暉雄）

1番。

○1番昆 清議員

私、経験上心配なところがありまして。山田町には開業医さんは2軒だけです、2軒でドクターが4人ぐらいいると思います、あとは山田病院さんも、恐らく内科医は一人という状況であると思いますが、これ4月1日以降に65歳以上の高齢者等から始めるということは6,500人接種するような話でござ

ざいますが、そういったものをどのように町として考えていくか、接種時間もかなりかかります、安全面もあります、だからそういう対策を、今2月になりますから、早急に体制を組んで、素早く対応するようであれば緊急事態になると思いますので、その辺を要望して、お願いでありますので、副町長をはじめ、みんなで早急に検討をする必要があると思います。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

ぜひ、執行部の皆さん、町長をはじめとして、お願いしたいという一番の趣旨でございますので、ご理解賜ります。ほかにありませんか。9番。

○9番木村洋子議員

コロナウイルスに関して、ワクチンに関してはもう期待も大きいけれども、そういうふうに課題もすごくたくさんあるというのが皆さんの思いであると思うのですけれども、これからという部分が確かに多いのですが、まだまだイメージできない部分もありますけれども、特に私がこの施設に入所している高齢者の人たちに対して、できれば出張で行ってもらうとか、ドクターは少ないのですけれども、そういうふうな感じで行ってもらえたらありがたいところがあるのですが、そのところはわかっているかどうか、出張で行ってもらえるかどうかお願いします。

○議長（昆 暉雄）

健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

施設入所者への接種の体制につきましては、国のほうでも訪問しての接種を示しているところでもありますので、その点につきましても医療機関の先生方と相談しながら進めてまいります。

○議長（昆 暉雄）

9番。

○9番木村洋子議員

分かりました。やはりこのコロナに関しての情報というのは、一番、やはり役場がたくさん情報を得ていると思うので、そういう場面場面で情報発信しながらリードしてもらいたいというところがあるのですが、そこら辺はどのようでしょうか。

○議長（昆 暉雄）

健康子ども課長。

○健康子ども課長（濱登新子）

ワクチン接種につきましては、まだ正式な通達が来ておりませんので、はっきりした段階になりましたらば、正式な情報を町民の方には広報やホームページ等で提示していきたいと考えております。

○議長（昆 暉雄）

9番。

○9 番木村洋子議員

大きい病院とか、県立とかでは対応というのはある程度分かっているとは思いますが、今までの、やはりインフルエンザとかのワクチンとはまた違って、もっと神経をとがらせなければならない場面というのがあると思うのです。例えば個人病院でやるにしてもいろんな部分で、副反応とか密にならないとか、そういう部分でのそういう大事な部分があると思うのですが、情報発信の部分で。そこまで個人病院のほうで分かっているかどうか分かりませんので、やはりそこはきちんと役場のほうで指導してほしいと思うのですが、そこはどうでしょうか。

○議長（昆 暉雄）

今、9番議員の発言はそのとおりだと思いますので、執行部の皆さん、ぜひそういうものをご理解して今後に生かしていただきたいと思います。ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

それでは質疑を終わります。

討論ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

討論なしと認めます。

これから議案第1号 令和2年度山田町一般会計補正予算（第7号）を採決します。

本案は原案のとおり決するにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○

○議長（昆 暉雄）

以上で本日の日程は全て終了しましたので、これをもって閉会といたします。大変ご苦勞様でした。

午前10時26分閉会